

「暮らしを見つめなおす講座

⑤電気の安全・安心講座～こわい雷・地震・台風時の対処法～

⑥家庭でできる節電と電気料金等につまわる振り込め詐欺の対処法」

を開催しました



平成22年12月3日と10日の2回にわたって、四国電力(株)高松支店総務部広報課 広瀬 和弘さんと平島 伸光さんを講師にお迎えしました。

第1回は、地震や雷が発生するしくみを学んだ後、停電した際の対処法を教えてくださいました。

停電した時は、まずブレーカーを確認します。ブレーカーには、漏電すると自動的に切れる漏電ブレーカー（大）と電気の使い過ぎや、短絡（ショート）など大きな電流が流れると自動的に切れる安全ブレーカー（小）の2種類あります。この2つは大きさで見分けます。大きい方の漏電ブレーカーが落ちている時には、以下の方法でどの部屋（場所）で漏電が起こっているか確認しましょう。

- ① 安全ブレーカーを全て落とす。
- ② 漏電ブレーカーを入れる。
- ③ 安全ブレーカーを1つずつ入れてみる。（再び漏電ブレーカーが落ちてしまった所が漏電場所）
- ④ もう一度①からやり直して、漏電場所以外の安全ブレーカーを入れる。

上記のようにすれば、電力会社の方に修理してもらうまでの間、全ての部屋が真っ暗というような状況が防げます。停電する一番の原因は雷だそうです。もしもの時のためにブレーカーの位置を確認しておく必要があります。

第2回は、節電方法として、使っていない家電製品のプラグを抜いて待機電力をなくす、エアコン・冷蔵庫・照明器具を省エネ型に買い替える等を教えてくださいました。

また、電気料金払戻し詐欺やブレーカー点検詐欺についても学びました。四国電力では、4年に1回電気設備についての安全調査を実施していますが調査は無料で調査員は身分証明書を持参しています。少しでもおかしいと思ったら四国電力高松支店0120-410-761へ電話で確認しましょう。

